

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-30℃～ +85℃ (注1)	保存温度範囲		-10℃～ +60℃ (注2)
	使用湿度範囲 $\triangle 1$	40 %～ 80 %	保存湿度範囲 $\triangle 1$		40 %～70 % (注2)
	電 圧	AC 250V	UL・CSA	電圧	AC 30V
	電 流	AWG22～26 : 2A AWG28 : 1A AWG30 : 0.5A	定格	電流	AWG22 : 2A AWG24～28 : 1A AWG30 : 0.5A
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格		QT AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○ ○
	表示	目視にて確認する。			○ ○
電氣的性能	接触抵抗	100 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ 以下		○ —
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上		○ —
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。		○ —
機械的性能	繰返し動作	30 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 30 mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 500 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	温度サイクル	温度 -55 → +5～+35 → +85 → +5～+35℃ 時間 30 → 5～ 15 → 30 → 5～ 15分 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗: 30 mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000 MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○ —
	半田耐熱性 $\triangle 1$	【 リフロー半田付けの場合 】 (注3) 《 リフロー部 》 MAX 250℃ 10 秒以内 230℃以上 60 秒以内 $\triangle 2$ 《 予熱部 》 150～180℃ 90～120秒 リフロー炉に 2 回通し、常温常湿中に 1 時間放置後、試験する。 【 手半田の場合 】 半田ごてで 290 ± 10℃、3 秒の条件にて 半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。	概観の変形、及び端子などの著しいガタ がないこと。		○ —
	半田付け性	半田温度 230 ± 5℃、 浸漬時間 3 秒間の半田付けを行う。	半田浸漬面の 95 %以上が 新しい半田で濡れていること。		○ —
備考					
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。					
(注2) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。					
(注3) 上記温度プロファイルは防湿梱包開封後168時間以内に適用。					
$\triangle 1$ 防湿梱包開封後から168時間以上経過している場合は下記温度プロファイル条件を適用。 《 リフロー部 》 MAX 240℃、10秒以内、230℃、60秒以内 $\triangle 2$ 《 予熱部 》 150 TO 180℃、90～120秒					
	$\triangle$ の数	訂正記事	設計		検図
$\triangle 2$	2	DIS-H-002460	AK. MIURA		HK. UMEHARA
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	KJ. KATAYOSE	05.01.05
			検 図	TY. OMA	05.01.05
			担 当	IO. DENPOUYA	05.01.05
			製 図	IO. DENPOUYA	05.01.05
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番		
			SLC4-306017-10		
製品規格表			製品名		
ヒロセ電機株式会社			DF11Z-*DP-2V (27)		
			製品コード		
			CL543		
			$\triangle 2$ 1/1		